

2月定例月議会における議案に対する意見募集

No.1 防災システム整備事業費

近年、全国的に防災分野のDX化が進んでおり、さまざまなICT機器を利用した情報共有や避難支援の仕組みなどが導入され始めています。

このことから、南海トラフ地震等の突発的な災害に対して、速やかに対応するための仕組みの検討に加え、被災者生活再建支援システムを導入することで、本市の災害対応力の向上を図ろうとするものです。

今回の事業に対するご意見を募集します。

1. 内容

- (1) 被災者生活再建支援システム導入業務委託 6,427千円
住家被害認定調査及び罹災証明書などの被災者支援業務の効率化、市民の迅速な生活再建に向けた支援に資するシステムを導入する。
- (2) 指定緊急避難場所鍵ボックス検討業務委託 2,000千円
突発的な津波や豪雨等に対して、市民の生命を守るために、迅速に指定緊急避難場所を開設する必要があることから、鍵ボックスの導入について検討を行う。
- (3) 鹿化川流域観測点設置業務委託 5,000千円
河川の水位上昇の早期察知や実況把握のため、観測機器や監視カメラを新設する。
- (4) 災害対策本部機能強化業務委託等 8,807千円
他自治体等からの応援を想定した災害対策本部機能の見直しなどを行う。
- (5) 緊急告知ラジオ購入補助金 549千円
[参考] 販売予定価格 18,150円
補助率
・避難行動要支援者名簿に登載された者のうち、携帯電話、スマートフォン等の携帯情報端末を所有していない者 9/10
・上記以外の市民及び市内に事業所を有する法人の代表者 2/3

2. 予算額 22,783千円 (財源内訳) 一般財源 22,783千円
(前年度 2,429千円)